

第5回池田池マラソン開催 満開のさくらの花の舞う下を走る

十九年四月九日

フル百回楽走会

593

武藤 翔峰

4月8日、第5回池田池マラソン大会に参加してきました。この大会は、フル百愛媛支部長の明星ご夫妻が2年前に立ち上げた旬例会ですが、今ではすっかり地元の方々にも愛されるマラソン大会となり、今回も地元新居浜楽走会の方やフル百メンバー13名を含む小学生から70歳代まで36名の方が参加されました。新居浜楽走会の方々は明星ご夫妻のホスピタリティな人柄に惹かれ、大変協力的にエイド運営などお手伝いして下さいました。丁度桜も満開で、天候も快晴、明星ご夫妻のご苦勞に応えるかのようにベストコンディションのもとに行われました。思わず1句浮かびました。

”満開の桜の花の舞う下を 新居浜の友と われ走らん”



スタート前の記念撮影



旬例会呼掛け人明星さんご夫妻



左：愛媛4人目の会員中沢さん



食べきれないほど沢山揃ったエイド



千田さんを先頭に一齐スタート



森さんと廣川さん

新居浜観光で別子銅山記念館などの見学 住友財閥の栄光・業績を今に辿る

私はマラソン前日に大阪南港からオレンジフェリーに乗り新居浜に着き、新居浜市内の観光に出かけました。日本が世界に誇った三大銅山の一つ、別子銅山。その歴史を後世に伝えるために昭和50年にオープンした別子銅山記念館や採鉱部分の鉱山の面影を教えるマイントピア別子、実際に鉱山や社宅があった東平(とうなる)、幕末・明治の動乱期に、政府による接収や住友の経営難による売却から別子銅山を守りその開発の近代化を推進した広瀬宰平を記念した広瀬記念館、桜が満開の瑞応寺などを訪れ、新居浜のよさを再認識し、そして、明星さんご夫妻のマラソンでの心のコもった親切なもてなしに感謝・感激した2日間でした。



中森さんと操ちゃん



お釈迦様が近づいています：瑞応寺



さくらが満開です：瑞応寺



旧住友支配人広瀬記念会館にて



廣川、滝澤、千田、森さん



中沢さんを中心に完走後のひととき